



真澄の空

美里町立南郷中学校 学校だより

令和4年3月24日
第16号



南郷中HP
URL



令和3年度が終了しました。



2月下旬から、急激な新型コロナウイルス感染拡大による臨時休校や学年閉鎖が続きました。感染拡大が落ち着きを見せはじめていた、3月16日(水)の深夜、今度は、美里町で震度5強を記録した地震が発生し、2日間の臨時休校となりました。一時は断水が長期化するのではという心配がありましたが、22日(火)から学校を再開することができ、本日、24日(木)、無事修了式を開催し、令和3年度の学校生活が終了しました。2月下旬から状況を考えるとリモートというスタイルではありましたが、生徒が登校した中で修了式を開催できたことをまずは嬉しく思いました。また、大きな事故がなく無事に1年を終えることができたことにほっとするとともに、保護者の皆様のご協力に改めて感謝の意を表したいと思います。

令和3年度を振り返ってみると、令和2年度よりは、計画どおりに、あるいは中止せずに実施できた活動は増えましたが、それでもやはり新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けた1年間でした。特に運動面への影響が大きく、部活動も長期の自粛期間がありました。部活動を頑張りたいと思っていた生徒にとっては、歯がゆい思いをしたことと思います。様々な行事も、直前で延期や中止あるいは開催方法の変更をしなければならないことがたくさんありました。生徒会総務が企画した初めての行事、「映画鑑賞会」も残念ながら延期となってしまいました。このように思うようにいかなかったことが多かった令和3年度ですが、それでも、学校生活の様々な場面で、生徒のたくさんの笑顔や真剣な表情を見ることができました。100%満足とはいえないまでも、それなりに充実した学校生活を送ることができたのではないかと思います。また、リモート学習も回を重ねる毎にスムーズに行えるようになるなど、コロナ禍だからこそ、iPadの活用が進んだといえる面もありました。

新型コロナウイルス感染拡大の終息の見通しは、残念ながらたまたま、令和4年度も不透明な部分が多々ありますが、現状を嘆くだけでなく、「ピンチをチャンスに」を合い言葉に教職員一同、生徒一人一人が充実した学校生活を送り、成長できるよう全力で支援、指導していきたいと思っておりますので、保護者の皆様にも引き続き、学校教育へのご理解とご協力をよろしく願います。修了式では、下記3名の生徒が代表して生活の振り返りを発表しました。



1年生代表 佐藤 音和 さん

入学してから、早いもので1年が過ぎようとしています。中学校生活に慣れるところからスタートした私たちですが、多くの成果や反省点がクラスの反省の中で出されました。学習面では、多くの人が計画的に学習に励みました。自主学習ノートもほとんどの人が毎日提出でき、家庭学習の習慣付けをすることができました。こうした日々の積み重ねが、実力テストで県平均を上回ることにつながっていると思います。これからも授業で習ったことはすぐに復習することを意識して、取り組んでいきたいです。生活面では、学年委員が「3分前着席」や「私物の整理整頓」など、みんなが正しい日常生活を送ることができるよう積極的に声掛けをしてきました。そのかいもあって、多くの人が正しい日常生活を送ることができていたように思います。学習、生活ともに、一生懸命頑張れた1年になったと思います。しかし、学校のリーダーという立場に立つことを考えると、改善しなければならない点もあります。まずは、忘れ物です。メモを十分に確認しないで準備してしまうことが多くの原因ですが、忘れ物がゼロにならないことを考えると、全員が意識していかなければならないことだと思います。もう一つは積極性です。授業中の発表や誰かがやらなければならない係を、人まかせにしている雰囲気がありました。学校を引っ張る立場に立つことを考えると、失敗を恐れずに自分から動くことが必要だと思います。人には得意不得意はありますが、今の1年生は全員が挑戦するという気持ちが必要だと思います。4月からは、先輩になります。ただ年が1つ上の人ではなく後輩から尊敬され、上級生からは頼られる存在になっていきたいです。そのために、4月からまた新しい自分に変身していきたいです。



2年生代表 中村 成那 さん

2学年の2学期よかった点はたくさんありますが、特によかった点は、「自分から行動できる人」が増えたことです。例えば「3年生を送る会」では自分からアイデアを出す人が増え、まわりを見ながら自分と友だちの仕事を進めていました。また、卒業式の会場準備の時は、自分の仕事が終わったら率先して他のところを手伝っていた人がたくさんいました。しかし、その反面改善していかなければならないこともあります。まず1つ目は、3分前着席があまり出来なかったことです。私は学年委員長でありながら、自分から3分前着席をあまり呼びかける事ができませんでした。2組は3分前着席をできている人ももちろんいましたが、3分前着席を呼びかけても、次の時間には忘れていた人もいて、なかなか全員そろおうことがありませんでした。しかし、学年委員会で話し合い、3分前着席を2分前着席に変えたり、呼びかけを忘れないようにしてからは、少しずつできるようになってきました。2つ目は自主勉強を出す人が少なかった事です。僕達、2組は月水金の3日間はノートを出す日と決まっていますが、ノート提出の日はいつもより提出率が良くありませんでした。学年委員会で話し合っ、ペナルティを付けたことにより、いつもは自主勉強を出さない人も徐々に出すようになってきています。そのことを踏まえて、3年生では2分前着席ではなく、3分前着席を毎日できるようにして、何も言われずとも自主勉強を毎日出せるようにしていきたいです。そして、南郷学校の新しい顔として後輩のお手本となる3年生になれるよう、誠心誠意頑張っていきます。



生徒会総務代表 佐々木愛衣梨さん

生徒会の活動を振り返って私が良かったと思った点は、総務全体が自分の任された仕事しっかりこなしていたことです。2学期の生徒会は、アルカスの仕事をスタートさせたり、集会の運営、行事の企画などの仕事をしたりしました。総務全員が率先して仕事を行っていたことが、いちばん良かったと思います。それに対して、私が思う改善点は、他の人に仕事を任せすぎてしまったことです。私個人の反省となってしまうのですが、中央委員会での質疑応答や企画書のアドバイスを、ほとんど他のメンバーに任せてしまいました。その点に関しては、私は積極的に仕事に取り組むことができなかったと感じています。来年度の生徒会総務の目標は、自分から積極的に意見を出すということと、生徒会選挙で公約として掲げた新しい行事の企画を実現していきたいと考えています。新しく入学してくる1年生、そして新しい2、3年生の皆さんにも、楽しいと思ってもらえるような行事をたくさん計画していきたいです。来年度はもっと自分から仕事を引き受け、生徒会総務の活動を頑張っていきます。

第75回 卒業証書授与式を行いました。



3月8日(火)、コロナ禍のため、在校生の参列はありませんでしたが、厳粛な雰囲気の中で、第75回卒業証書授与式が開催され、卒業生36名が、南郷中を旅立ちました。卒業生のこれからの活躍を期待しています。



4月の予定

※現時点での予定です。変更になる可能性もあります。

- | | |
|----------------------|---------------------|
| ○ 8日(金)披露式・始業式・入学式 | ○ 11日(月)対面式 |
| ○ 12日(火)委員会・副教材集金日 | ○ 14日(木)～20日(水)授業参観 |
| ○ 21日(木)交通安全教室・自転車点検 | ○ 25日(月)職員会議 |

※コロナ禍のため、授業参観は、地区別でわけて3日間実施する予定です。詳細は、新年度が始まってからご案内いたします。

◆ 080-6292-6708 ※夜間、休日の救急連絡先 ◆